



# 国民春闘共闘

第 35 号

2019 年 4 月 8 日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

## 19 国民春闘賃上げ第4回集計

**単純平均 5,436 円・1.96%、加重 5,964 円・1.98%**

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 4 月 5 日、第 4 回目の賃金改定集計を行い、15 単産・部会から報告が寄せられました。

### <回答状況>

	2019 年	2018 年（同期）
登録組合数	796	818
回答引き出し組合数	339 (42.6%)	350 (42.8%)
うち金額・率の回答	248	252
うち「定昇確保」など言葉による回答	91	98
うち上積み獲得	61 (18.0%)	53 (15.1%)
うち妥結組合数	86 (25.4%)	81 (23.1%)

### <回答内容>

集計方法&対象		2019 年	2018 年（同期）	（同期比）
単純平均	額（円）	5,436	5,567	-131
	率（%）	1.96	2.01	-0.05
加重平均	額（円）	5,964	6,073	-109
	率（%）	1.98	2.07	-0.09
	組合員数	59,148	59,967	

### <前年実績との比較が可能な組合における回答状況（金額での比較）>

前年比較可能な組合数	うち前年実績以上	（前年超）	（同 額）
222	128 (57.7%)	93	35

### <前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	金額・率	前年実績	（前年比）
単純平均	額（円）	222	5,489	5,581	-92
	率（%）	184	1.96	1.95	+0.01

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は計算から除いています。

## ＜集計結果の概要＞

### 回答引出し・妥結状況

4月5日の第4回集計には、15単産・部会から報告が寄せられました（前年同期2018年4月6日現在・17単産・部会）。

登録796組合のうち、回答を引き出したのは339組合・42.6%で、回答引出し率は前年同期（42.8%）からマイナス0.2%となっています。また、339組合のうち、「定昇確保」などの言葉による回答を得た組合が91組合で、金額・率などが明らかになっている有額回答を得た組合は248組合となっています。また、回答引出し組合の18.0%にあたる61組合が2次回答以上と上積み回答を引き出しています。なお、86組合が妥結となっています（妥結率25.4%）。

### 回答内容

有額回答を引き出した248組合での単純平均（一組合あたりの平均）は5,436円・1.96%で、前年同期比131円減・-0.05%となっています。加重平均（組合員一人あたりの平均）は5,964円・1.98%で、前年同期比109円減・-0.09%となっています（額のみ・率のみの回答の組合があるため額・率は連動せず）。

全体としては、前年同期を下回っており、厳しい状況が続いていると言わざるを得ません。そうした中でも、出版労連・JMITU・民放労連・地方マスコミなど15組合が1万円以上の賃上げを勝ち取り、63組合が8,000～9,000円台の引き上げを獲得しています。

同一組合での対比が可能な222組合の単純平均額の結果を前年実績と比べると、今期は5,489円で、前年実績を92円下回っています。また、前年実績以上の回答を引き出せた組合は128組合（57.7%）です（前年同期は140組合・60.6%）。賃上げ率では184組合の比較で、1.96%で前年実績を0.01%上回っています。

### 非正規で働くなかまの賃上げ状況

非正規で働く仲間の賃上げ状況については、建交労、JMITU、化学一般労連、郵政ユニオン、生協労連、全印総連、民放労連、出版労連、日本医労連、特殊法人労連、地方マスコミの11単産152組合から331件の成果獲得の報告が寄せられています。

時給制労働者では、引き上げ額で140件の平均で19.8円となっています。率では、56件平均で1.73%となっています。前年実績との比較可能組合では、70件の単純平均で19.1円で前年実績を0.3円上回っています。

月給制では、建交労、JMITU、郵政ユニオン、生協労連、全圓蔵連、出版労連、日本医労連、地方マスコミから48件の獲得報告が寄せられています。引き上げ額では、33件の単純平均で2,572円の回答となっています。前年実績との比較可能組合では、38件の単純平均で2,437円で前年実績を226円下回っています。

再雇用者の賃上げ状況については、時給制27件、月給制26件の獲得報告となっています。引き上げ額では時給制で14件21.2円、月給制で9件2,798円となっています。

## 企業内最低賃金改定状況

企業内最賃協定の獲得状況について、建交労、JMITU、化学一般労連、生協労連、民放労連、出版労連、日本医労連の7単産67組合から130件の獲得報告が寄せられています。職種などの限定のない「誰でも」協定では、時給制で65件の獲得報告があり、新協定額の報告のあった64件の平均では933円、引き上げ額・率では30.4円・3.22%（額・率は連動しない）となっています。日額制では12件の獲得報告があり、新協定額7,799円となっています。引き上げ額・率は179円・2.12%となっています。月額改定では21件の獲得報告が寄せられ、新協定額の単純平均は171,183円、引き上げ額・率は3,363円・1.96%となっています。

また、職種別では、建交労のトラックで月額177,000円の企業内最賃の獲得報告が寄せられているのをはじめ、日本医労連で看護師・ヘルパーの職種別最賃協定の報告が寄せられています。

最低賃金制度要求・底上げ要求を受けて、時間給・日額・月額とも引き上げ率では、賃上げ集計の賃上げ率（1.96%）を上回る成果を引き出しています。引き続き職場・地域から、時給1,000円以下をなくす取り組みを強めましょう。

## <参考>他団体の賃金改定状況

●連合の第3回回答集計（平均賃上げ方式・4月5日公表）は以下のとおりです。

集計対象	集計組合		単純平均				加重平均			
	組合数	人数(万)	金額	率	昨年	率	金額	率	昨年	率
全組合	2,276	215.7	5,382	2.08	5,263	2.06	6,412	2.15	6,262	2.13
中小共闘	1,384	14.8	5,038	2.06	4,857	2.03	5,232	2.07	5,180	2.06

※中小共闘は、規模300人未満

**かちとろう 大幅賃金引き上げ、8時間働いて人間らしく暮らせる社会  
とめよう 安倍9条改憲、消費税増税  
職場と地域からの共同のたたかいで、未来を切り拓こう**